〔1〕 平成26年8月23日（土曜日）

# 岡崎ホームニュース

岡崎と幸田 90、650部発行

発 行 (株)中日総合サービス 岡崎営業所 岡崎ホームニュース編集室 〒444-0865 岡崎市明大寺町大圦1-33
代表 TEL 53・2121 E-mail home.news@okazaki-chunichi.co.jp （編集部直通 TEL 53・2146 FAX 53・2156）

（月4回土曜日発行） 第1382号

毎週土曜日発行
中日こどもウイークリー WEEKLY
月額463円（税込）
お申し込みは各販売店へ

世界の動き 身近な話題
中日新聞

## 各地でモバイルミュージアム

# 民俗仮面コレクションを公開

### 鴨田町 藤谷幸弘さん

40年以上かけてコツコツと収集した民族仮面や土俗面をバックにした藤谷さん

民族仮面約180点を収集する藤谷幸弘さん（鴨田町）が、コレクションを多くの人に見てもらいたいとモバイル・ミュージアム（移動美術館）を各地で開催しています。

「コレクションが150を超えたころから、自分だけで楽しみ、死蔵するのではなく多くの人に見てもらって民族面の魅力を知ってもらいたいと考えるようになりました」と始めたきっかけを語る藤谷さん。

仮面は40年以上にわたり、国内外で年2～4点ずつコツコツと収集してきたもので「民族仮面・土俗面が中心。私は祭りや信仰、呪術に使われたものや、庶民の怒りや悲しみ、血と汗と祈りが込められているものにエネルギーを感じます。独特の表情があり親しみもある。ずっと眺めていても飽きません」と仮面の魅力を話します。

そこで多くの人に見てもらう方法としてモバイル・ミュージアムを実行に移したのが約1年前。5月に旧本多忠次邸、6月には大樹寺小学校、そして11月に犬山、今年4月には瀬戸の古民家にコレクションを並べました。大樹寺小学校では空き教室を利用。全校児童が仮面約50点を鑑賞したそうです。

「展示のための折りたたみ式パネルなどもすべて手作りです。子どもたちにガラス越しではなく間近で民族面を見ることで、表情からにじみ出る面白さを直接、感じ取ってもらえたと思います」。

次回は9月に常磐小で開催予定。「今後も希望があれば、学校をはじめいろいろなところで公開していきたいですね」と藤谷さん。コレクションは「不二真直（ふじまなく）」の名前でホームページ上でも公開されています。

## 心に残った言葉を切り字やタペストリーで飾る

### 書家の丹羽勁子さん

竜泉寺町の書家丹羽勁子さんの「いろいろ言葉書きII展」が、南公園入り口近くの若松東1、ギ

9/23(火) 彼岸先祖・水子供養祭 午前10時30分～ ご仏前と法話
◆安楽納骨……1～3万円（刻名入）・5万円（刻名入）●祭壇・祭派は問いません。
◆納骨壇……（1段位）20万円（2段位）35万円（3段位）●墓石・彫刻料・管理金等全て無料です。
◆納金総理職業地内納骨……105万円（1段位）●墓石になる必要はありません。
現職光敬永代納骨が法納同正となり、大変世界につき H27年春増築工事を着工させて いただくことになりました。
●毎日御供養いたします。
●現金1万円からお申し込みできます。
●5年間での分納もできます。
永代納骨壇の中 ①
一畑山薬師寺 ひお問い合せ・ご予約 ☎0564-48-7111